

福祉用具計画作成へ
ガイドライン策定

ふくせんが総会で

全国福祉用具専門相談員協会（理事長：山下一平ヤマシタコーポレーション社長）は5月30日、都内で2013年度総会を開催。福祉用具専門相談員の質向上を図る研修ポイント制や福祉用具サービス計画を作成するに当たってのガイドラ

イン作成などを行うことが確認された。

2013年度の事業計画では①福祉用具専門相談員が受けた研修をポイント化して公表する「研修ポイント制度」の10月からの運用、②福祉用具サービス計画の定着を目的としたガイドライン作成、③全都道府県への支部の設置、④福祉用具の適切な利用支援と事故防止への取り組みを柱として質の向上への一層の取り組みと、組織強化を

行う。

岩元文雄理事は「計画によって福祉用具に関する専門知識や技術・技能を発揮することができる。自信と誇りを持ってサービスを提供したい」と語った。

また、事務局は5月11日の交通事故で入院中の山下理事長について「順調に回復しているが、しばらく休みを頂くことになる」と報告した。当面、理事長代理などを置く予定はないという。